

REVEX

人が近づくと自動で撮影・録画

型番 SD1010

microSDカード録画式

要保存

安心簡単 センサーカメラ1010 取扱説明書

お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に“使用上のご注意及び保証規定”を必ずお読みください。

この取扱説明書とご購入日がわかる、レシート、販売証明書、伝票等を一緒に保管してください。



Contents

■ 使用上のご注意及び保証規定	1
重要なお知らせ	
安全上のご注意	
使用上のご注意	
保証規定	
■ クイックスタートガイド	4
■ 各部の名称	5
■ 使用方法	6
使用可能なmicroSDの容量とフォーマット(初期化)の方法	
夜間撮影時の動作について	
microSDの容量と保存できる画像の目安	
撮影された動画(写真)を確認(再生)する	
■ 取付方法	11
人感センサーの感知範囲	
カメラの撮影可能範囲	
電池寿命について	
ACアダプター(別売)を使用する場合	
■ 製品仕様	14

使用上のご注意及び保証規定 必ずお読みください

重要なお知らせ 必ずお読みください。

- 本製品は、盗難防止機具・犯罪防止機具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 本製品の設置(取り付け・取り外しなど)により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。

安全上のご注意 使用の前によくお読みいただき、正しくご使用ください。

⚠ 警告【人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容】

- 乾電池のプラス(+)、マイナス(-)を間違えてセットしないでください。間違えてセットしますと乾電池が急激に発熱し破裂や液漏れにより損傷を負うことがあります。液が皮膚に付着した場合は、すぐに流水で良く洗い流してください。目に入った場合は医師にご相談ください。また、飛び散った液はティッシュペーパーなどできれいに拭き取ってください。
- 外した電池は小さなお子様の手の届かないところで保管するか廃棄してください。

⚠ 注意【人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容】

- 分解や、改造・修理をしないでください(感電の原因になります)。
- 高温多湿になる場所への設置や使用はしないでください(発熱、発火、故障の原因となります)。
- 異常が発生したらすぐに電池を取り外してください。また、ACアダプターはコンセントから抜いてください(発熱、発火の原因になります)。
- 機器を取り付ける壁面の材質・厚みに注意して、確実に固定してください。また、両面テープは貼る前に十分に油膜や汚れをふき取ってください(固定が不安定だと落下によるけがの原因となります)。
- 取り外した際、跡が残ってもさしつかえのない場所のみご使用ください。
- 紙など柔らかい材質や塗装された家具類、プリント化粧繊維板の家具類などに使用した場合、取り外すときにやぶれたり塗装がはがれるおそれがあります。
- ご使用により発生した、のり跡、色移り、はがれに関する補償はできかねます。

使用上のご注意 必ずお読みください。

電池とACアダプターについて [電池とACアダプターは併用しないでください]

- 単3形アルカリ乾電池以外の充電池やマンガン電池などは使用しないでください。動作しない場合があります。
- 種類の異なる乾電池、メーカーの異なる乾電池は使用しないでください。液漏れの原因になります。
- 電圧の異なる新旧の乾電池を混ぜて使用しないでください。液漏れの原因になります。
- 電池のプラス(+)、マイナス(-)をショートしないように取り扱いってください。発熱や液漏れの原因になります。
- 電池を暖房機の近くなどで使用・保存しないでください。液漏れの原因になります。
- 電池をセットするときは、電池の極性(+/-)を間違えないようにしてください。発熱や液漏れの原因になります。
- 濡れた手や、機器が濡れているときに電池交換をしないでください。故障の原因となります。
- 電池を落下させたり、電池に圧力や衝撃を加えるなどしないでください。液漏れの原因となります。
- 本製品を保管するときは、必ず電池を抜いてください。そのままにしておきますと液漏れし本製品が腐食して使用できなくなります。

- 電池とACアダプターは絶対に併用しないでください。電池の液漏れや故障の原因となります。
- ACアダプターを使用する場合は、雨に濡れる場所では使用しないでください。故障の原因となります。

一般使用について

microSDカードについて

本製品は128GBまでのmicroSDカードに対応しております。マルチメディア(MMC)カードには対応しておりません。microSDカードを本体背面のマグネットに近づけないでください。磁気によりデータの消失や破損の原因となります。microSDカードは正しい方向でセットしてください。逆に入れたり、無理に押し込みますと抜けなくなったり、破損の原因となります。以前に何らかの機器で使用していたmicroSDカードをご使用になる場合、本製品で使用できないことがありますので、カメラ本体かパソコンでフォーマット(初期化)してからご使用いただくか、新しいmicroSDカードをご用意ください。※フォーマット(初期化)するとデータは全て消えます。

microSDは定期的にフォーマットしてください。電池交換毎、ACアダプターでご使用の際は1～2カ月に一度、カメラ本体かパソコンでフォーマットすることをおすすめします。
※64GBと128GBのmicroSDカードをご使用の場合はカメラ本体でフォーマット(初期化)してください。

防水保護等級について

IECが定める保護等級[IP55]防塵形・防噴流形となっておりますので、雨がかかる場所への設置が可能ですが、製品を長くお使いいただくためには、なるべく雨のかからない・結露がおこらない設置場所をお選びください。また、完全防水ではありませんので水のたまる場所に置いて使用しないでください。本体背面カバーのゆるみ等にご注意いただき、本体背面を開けたまま使用しないでください。水が入り故障の原因となります。※ACジャック部は防水構造ではありませんので、ACアダプターをご使用の場合、雨のかかる場所では使用できません。

昼間撮影について

直射日光や強い光が当たる場所(逆光状態)や背景が白っぽい場所では、被写体の映像が映りにくくなります。

夜間撮影について

周囲が暗くなると内蔵の明暗センサーが働き自動で夜間撮影モードに切り替わります。夜間撮影モードになるとカメラから赤外線を投光し赤外線撮影を行います。最大5mまで赤外線撮影が可能です。明暗センサーは撮影範囲内の明るさではなく、カメラ本体設置場所の明るさで動作しますので、明るい場所を撮影している場合でも本体設置場所が影や暗い状態にあると、夜間撮影モードに切り替わります。夜間撮影時は昼間の映像に比べてノイズが多く、被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。取り付け場所によっては赤外線が反射してしまい、画像が白くなることがあります。夜間撮影モードはカメラ本体設置場所が明るくなると自動で終了します。夜間撮影は赤外線LEDを投光しながら撮影しますので、夜間撮影が多い場合は、別売のACアダプターをご使用ください。

時計機能について

本製品の時計表示は内蔵クロックによってカウントされております。内蔵クロックは月差で約4分程度の誤差が生じます。防犯上の録画は時刻表示が重要になる場合がありますので、定期的に時刻を確認の上、正しい時刻に補正して頂くことをおすすめします。

人感センサーについて

本製品の“動体検知機能”は、カメラに装備される人感センサーによって行われます。このセンサーは、PIR(Passive Infra Red)赤外線センサーです。周囲の温度変化を感知して動作する仕組みとなっております。感知エリアは、本体正面より前方向約5m以内、左右上下に約120度ずつ(高さ1.5m設置)の範囲となっております。この感知エリア内で、熱(赤外線)を発生する物体(人や動物)が移動することによってセンサーが作動します。

《ご注意》

- 赤外線の変化を感知するため、動物(犬や猫)によって作動する場合があります。
- 感知エリア内であっても、人が全く動かない場合は感知しない場合があります。
- 気温と人の体温が近い場合やゆっくりした移動時は感知しにくい場合があります。
- センサーの感知範囲に入っても撮影が始まるまで2～3秒かかる場合があります。さらに、センサーが感知してから録画されるまでに約1秒のタイムラグがありますので、本製品を対象者が横切った場合はその対象者が録画されない場合があります。
- センサーに向かって正面より近づく場合は感知距離が短くなる場合があります。
- 草木など動きやすい物を検知する場合があります。
- ガラス越しにはセンサーは反応しません。
- 車内から車外にいる人にはセンサーは反応しません。
- 猛暑日には感度が悪くなる場合があります。
- 風が強い日には、反応をくり返すことがあります。

データについて

万が一microSDカードが故障した場合、データの復旧はできません。一般的にmicroSDカードは消耗品として位置づけがされており、長期間の保存先としては十分な媒体ではありません。必要なデータ(証拠映像など)は他の記録媒体にもバックアップを取って頂くことをおすすめいたします。本製品の不具合または外部メディアの不具合・修理など、何らかの原因で本製品または接続した外部メディアのデータが破損・消滅した場合の記録内容の保障、それに付随するあらゆる損害について、当社はいかなる場合においても一切の責任を負いません。また、いかなる場合においても当社では保存データの修復・復元・複製は致しかねますのであらかじめご了承ください。

保証規定 無償保証期間は購入後1年間です。

本製品には保証書はついておりません。お買い求めになった店舗のレシートの写しを、保証書に代えて保管してください。無償保証を行う時は、レシートの写しをご用意のうえ弊社までご連絡ください。ご購入日の確認が出来ない場合は有償修理となります。本製品を購入後1年以内に発生した故障、不具合の場合は下記の無償保証規定に従って無償で修理又は交換いたします。故障の原因を明確にして弊社までご連絡ください。

無償保証規定

- (1)取扱説明書及び本製品の注意書きに従った正常な使用にもかかわらず、保証期間内に故障した場合、無償修理又は交換をいたします。
 - (2)故障の場合は弊社まで電話またはホームページ内お問い合わせフォームよりご連絡ください。
 - (3)無償保証に該当する故障の場合は、往復の送料は弊社が負担いたします。
- ※未使用であっても、ご購入から1年以上経過している場合は無償保証の対象外となりますので、ご購入後はすぐに動作確認をしてください。

有償修理

※レシートの写しなどの提示がなくご購入日が明確でない場合及び、保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。

- (1)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
- (2)お買い上げ後の落下、取り付け場所の移動、輸送、不適當な保存時の故障及び損傷。
- (3)中古品やオークション等で入手された製品の場合。
- (4)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の防御できない外部要因による故障。
- (5)一般家庭以外(例えば業務用の繁雑・長期使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- (6)有償修理の輸送費、諸費用はお客様のご負担となります。

本保証書規定は日本国内においてのみ有効です。 This warranty valid only in JAPAN.

クイックスタートガイド

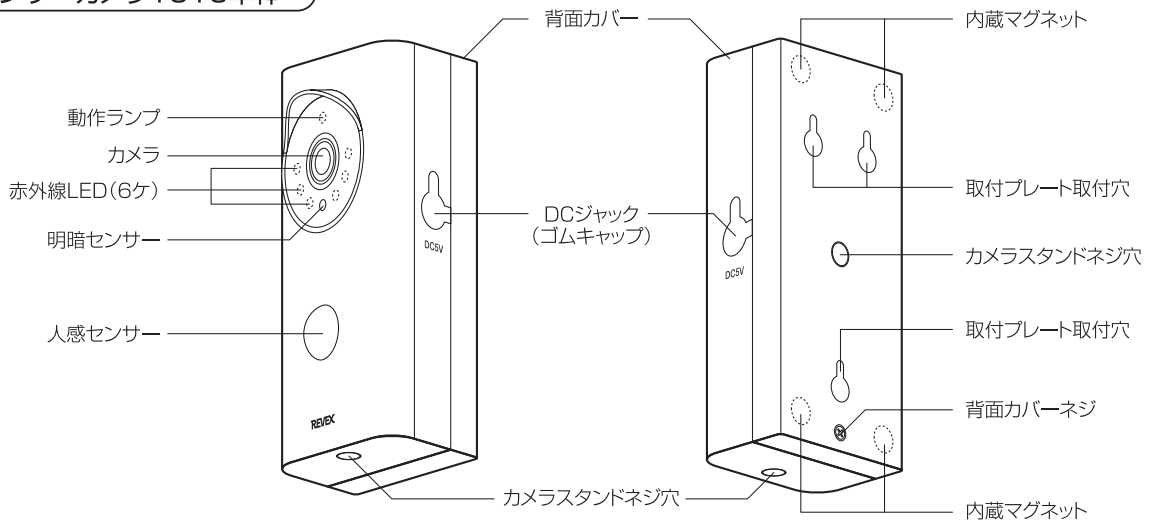
6ステップで撮影開始できます

- 1 電池をセットする
- 2 microSDカードをセットする
- 3 microSDカードをフォーマット(初期化)する
- 4 時計を設定する
- 5 電源・モードスイッチを動画または写真にする
- 6 取り付ける

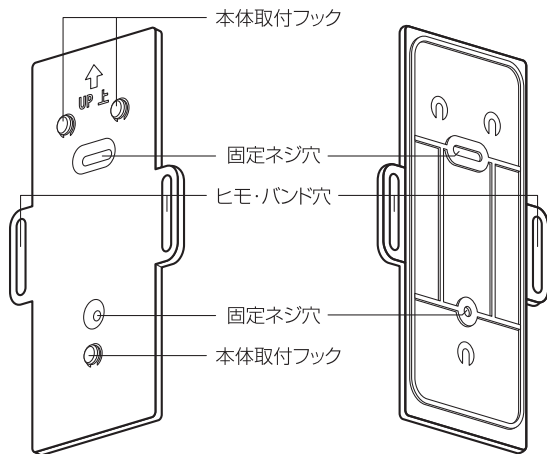
※詳しくは6ページからの使用方法をお読みください。

各部の名称

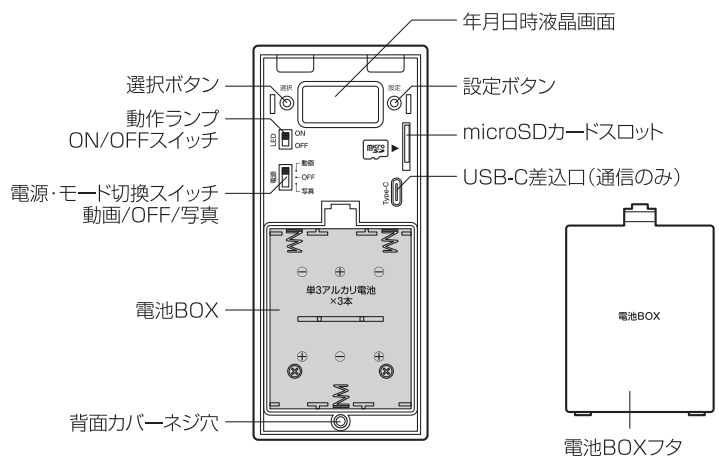
センサーカメラ1010本体



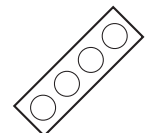
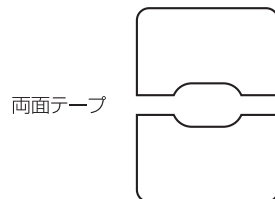
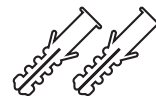
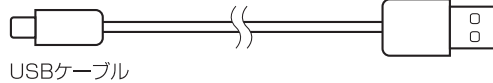
取付プレート



本体内部(背面カバーを開けた状態)



●付属品

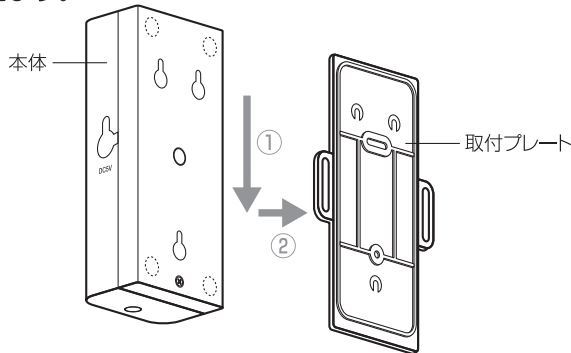


使用方法

用意する物 新品単3形アルカリ乾電池3本、128GBまでのmicroSDカード、(+)ドライバー

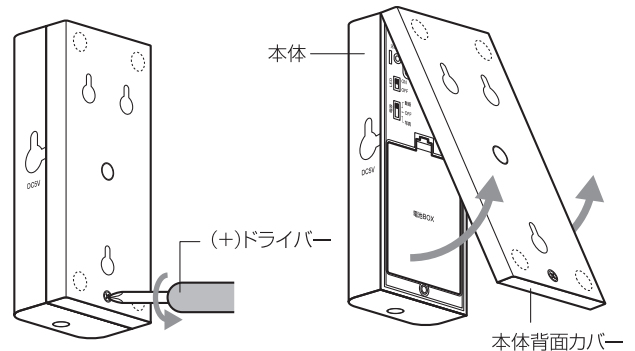
1) 本体から取付プレートを外します。

取付プレートを下にスライドさせることで取り外してきます。



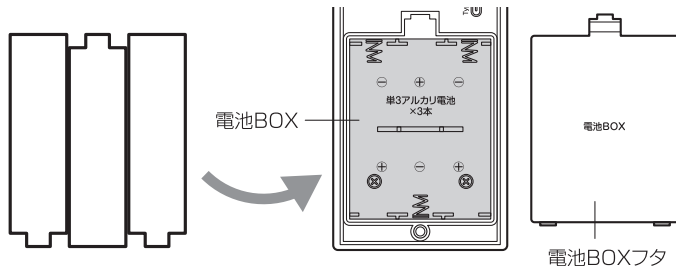
2) 本体背面カバーを開けます。

(+)ドライバーで背面カバーネジをゆるめて、背面カバー下部を持ち上げて開けます。



3) 電池をセットします。

電池BOXフタを開けて、新品の単3形アルカリ乾電池3本を(+)(-)の向きを間違えないようにセットします。



〈ご注意〉

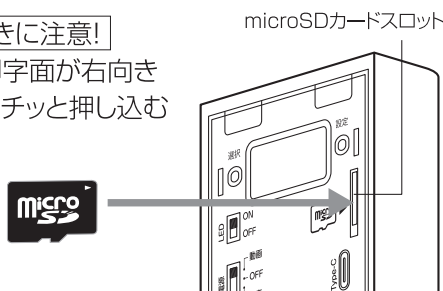
単3形アルカリ乾電池以外の充電式電池やマンガン電池などは使用しないでください。また、3本共新しい同じメーカー、同じ種類の単3形アルカリ乾電池をご使用ください。1本でも残量の少ない、または古い電池が混ざっていると電池寿命が極端に短くなります。

4) microSDカードをセットします。

本体内部のmicroSDカードスロットにmicroSDカードを正しい向き(カード印字面が右)で挿入(カチッと音がするまで)します。

向きに注意!

- ※印字面が右向き
- ※カチッと押し込む



〈ご注意〉

- 128GBまでのmicroSDカードをご使用ください。
 - microSDカードは正しい方向で入れてください。逆に入れたり、無理に押し込むと抜けなくなったり、破損の原因となります。
 - microSDカードを本体背面のマグネットに近づけないで下さい。磁気によりデータの消失や破損の原因となります。
 - 以前にデジカメやスマートフォンなど別の機器で使用していたmicroSDカードを使用する場合、本製品で使用できないことがありますので、カメラ本体かパソコンでフォーマット(初期化)してからお使いいただくか、新しいmicroSDカードをご用意ください。
- ※フォーマット(初期化)をするとカード内のデータは全て消えます。

64GBと128GBのmicroSDカードをご使用の場合はカメラ本体でフォーマット(初期化)してからご使用ください(7ページ「使用可能なmicroSDの容量とフォーマット(初期化)の方法」をご参照ください)。

使用可能なmicroSDの容量とフォーマット(初期化)の方法

本製品では128GBまでのmicroSDカードが使用できますが、microSDカードの容量に応じてフォーマット(初期化)の方法が異なります(下記2種類)。

①32GB以下のmicroSDカードをフォーマット(初期化)する場合

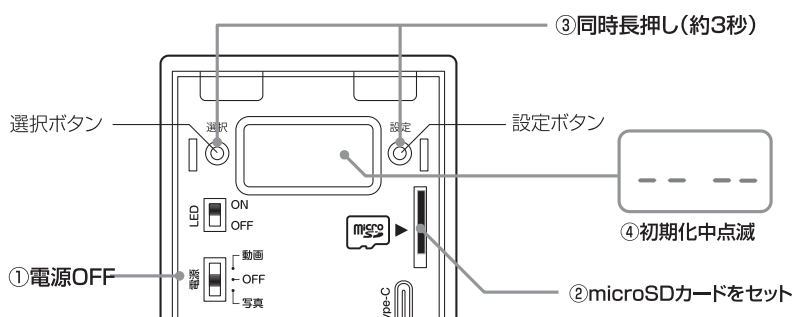
本製品本体で下記手順でフォーマット(初期化)するか、パソコンでフォーマット(初期化)してください。

②64GBおよび128GBのmicroSDカードをフォーマット(初期化)する場合

本製品本体で下記手順でフォーマット(初期化)してください。

【本体でのフォーマット(初期化)手順】

- ①本体の電源をOFFにします。
 - ②本体内部のmicroSDカードスロットにmicroSDカードをセットしてください。
 - ③本体内部の「選択ボタン」と「設定ボタン」を同時に長押し(約3秒)します。
 - ④液晶画面に「時間」「年」が表示されてから「- - -」が8回程点滅して消えます。この時、動作ランプは赤ランプと青ランプが同時に点灯して消えます。これで本体でのフォーマットは完了です。
- ※microSDのトラブルを防ぐために、電池交換時や時刻再設定時など定期的にフォーマット(初期化)する事をおすすめします。
- ※フォーマット(初期化)するとデータは全て消えます。



5)撮影モードを選択します。

「電源・モード切換スイッチ」で撮影モードを選択します。

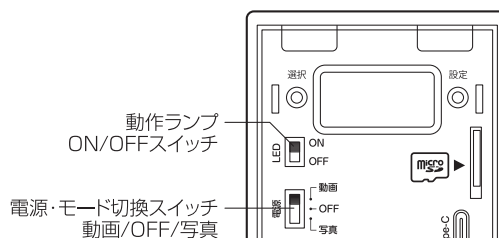
動画	人感センサーが反応すると動画を15秒間撮影
OFF	電源が切れた状態
写真	人感センサーが反応すると写真を3枚撮影

※音声は録音されません。

6)動作ランプ ON/OFFスイッチについて。

“OFF”にすると「動作ランプ」が表示されなくなり、周囲にカメラの存在を気付かれにくくなります。

※本製品の設定及び動作確認が終わるまでは、基本的に“ON”にしておく事をおすすめします。“OFF”にしてしまうと動作状況の確認がしにくくなります。



7)内蔵時計を設定します。

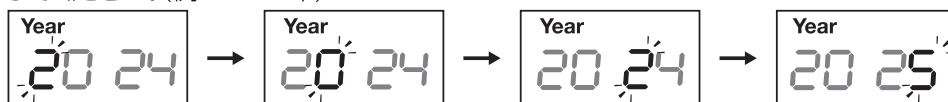
電池とmicroSDカードが正常にセットされた状態で、撮影モードを動画または写真に設定すると、液晶画面が表示されますので、年月日及び時刻を下記の手順で設定します。

※液晶の表示は電池消費を抑えるため、正面の人感センサーが反応して録画作動中のみに表示されます。設定中に点滅が終了して液晶表示が消えてしまいましたら、最初からやり直してください。また、電池を外して数時間経過した場合は再設定が必要になります。(電池交換時の数分間は設定は保たれます。)

①電源・モード切換スイッチをOFFにします。

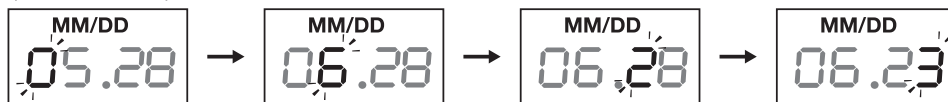
②年の設定(Year表示)

選択ボタンを押すたびに1桁移動します(点滅)。設定ボタンを押すたびに数字が増えていきます、1桁ずつ設定してください。(例:2025年)



③月/日の設定(MM/DD表示)

年の設定に続けて選択ボタンを押すと「MM/DD」が表示されます。同様に1桁ずつ月日を設定してください。(例:6月23日)



④時刻の設定(Time表示)

月日の設定に続けて選択ボタンを押すと「Time」が表示されます。同様に1桁ずつ月日を設定してください。(例:14時7分)



⑤設定の完了

時刻の設定後にもう一度選択ボタンを押すと、現在時刻が5回点滅して設定完了です。

8)動作確認をします。

1)～7)の設定が完了いたしましたら、電源・モード切換スイッチを動画または写真モードに切換えて背面カバーを閉じ、背面カバーネジを締めてください。人感センサーを表にして自分に反応するように置くと、センサーが反応し動作ランプが点滅を開始し、撮影がはじまります。動作ランプの表示は下記をご参照ください。

※動作ランプは撮影中やパソコン接続中に下記の表示パターンをくり返します

モード・原因	動作ランプ表示
OFF	消灯
動画モード	赤ランプ約15秒点滅
写真モード	赤ランプ5回点滅
microSDカードが挿入されていない	赤ランプ点滅、青ランプ3回点灯繰り返し
microSDカードが読み込めない/異常がある	赤ランプ点滅、青ランプ3回点灯繰り返し
USBケーブルでパソコンに接続中	青ランプ点灯
USBケーブルでパソコンに接続中で microSDカードが挿入されていない	青ランプ点滅
電池切れ	赤ランプ、青ランプ交互に点滅
本体フォーマット	赤ランプ、青ランプ点灯

※電池切れをお知らせする赤青ランプ点滅は、電池の残量がLEDを光らせる電圧より下がると消えてしまいます。

※動作ランプが正常に動作していても、録画しない場合や動作ランプが止まってしまう、点滅が止まらない場合は、本製品本体かパソコンでmicroSDカードをフォーマット(初期化)してください。

※フォーマット(初期化)のやり方は7ページのフォーマット(初期化)の方法をお読みください。

※フォーマット(初期化)するとデータは全て消えます。

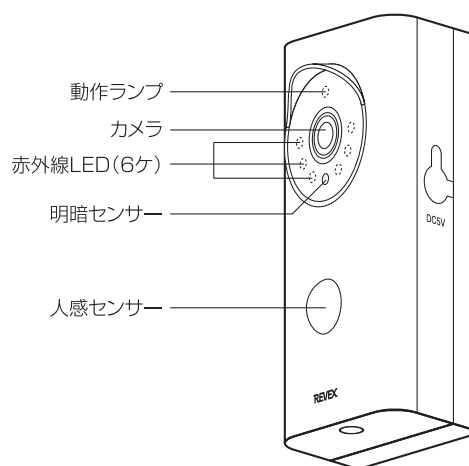
※安定してご使用いただくために定期的にフォーマットすることをおすすめします。

夜間撮影時の動作について

周囲が明るい時は通常のカラースタイル撮影です。
周囲が暗くなると明暗センサーが働き、自動で赤外線LED撮影に切り替わります。その際、通常のカラースタイル撮影に比べ赤外線LED撮影での画質はかなり低下します。また、赤外線LEDを点灯させるため、電池の電圧が一時的に低下します。

※電池残量が減っている状態で、夜間撮影すると電池の電圧が下がり、一時的に撮影が止まる場合があります。電圧が戻ってから撮影を再開するので、夜間撮影ができていない場合があります。連続して夜間撮影する場合、ACアダプターのご使用をおすすめします。

※昼間撮影されているのに夜間撮影がされていない場合、microSDカードをフォーマット(初期化)し、新しいアルカリ乾電池に交換してください。



microSDの容量と保存できる画像の目安

128GBまでのmicroSDカードが使用可能です。microSDカードに画像がいっぱいになると、古い“日”のデータ(フォルダー)から削除され、新しい画像が保存される上書き方式で保存されます。

動画録画回数の目安(約)

	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
VGA	350回	750回	1,500回	3,000回	6,000回	12,000回

写真撮影枚数の目安(約)

	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
VGA	75,000枚	150,000枚	309,000枚	600,000枚	1,210,000枚	2,490,000枚

- 〈ご注意〉 ●動画・写真の保存数は、撮影状況や被写体により変わる場合があります(昼、夜など)。
●動画・写真が混在している場合、保存数は変わります。
●microSDカードのメーカーによって保存数は変わります。

microSDカードがいっぱいになって動作しなくなったり、上書きしない場合

本製品本体またはパソコンでフォーマット(初期化)してください。
※64GBと128GBのmicroSDカードの場合は本製品本体でフォーマット(初期化)してください。
※フォーマット(初期化)するとカード内のデータは全て消えます。

【パソコンでのフォーマット(初期化)について】

- 1GB・2GBのmicroSDカードはFAT形式でフォーマット(初期化)してください。
 - 4GB・8GB・16GB・32GBのmicroSDカードはFAT32形式でフォーマット(初期化)してください。
 - 64GB・128GBのmicroSDカードは本製品本体でフォーマット(初期化)してください。
- パソコンでexFAT形式でフォーマットした場合でも本製品本体でのフォーマット(初期化)が必要です。
※フォーマット形式が異なるmicroSDカードは本製品ではご使用になれません。
※本製品本体でのフォーマット(初期化)のやり方は7ページのフォーマット(初期化)の方法をお読みください。

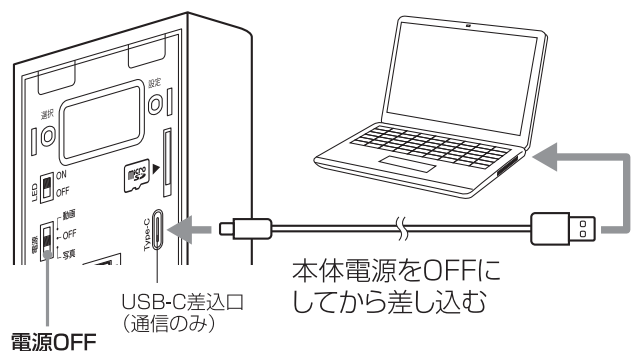
撮影された動画(写真)を確認(再生)する

撮影された動画または写真はパソコンで見ることができます。

対応OS Windows:10/11 MacOS:10.6.8~

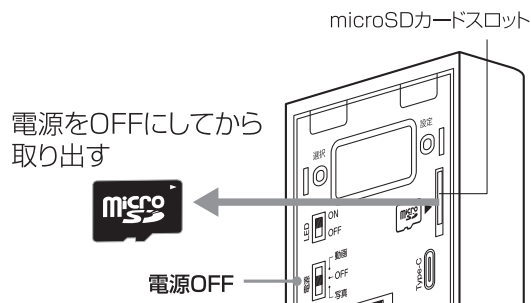
付属のUSBケーブルで録画画像を読み込む

必ず本体電源をOFFにしてから接続してください。
付属のUSBケーブルを、本体内部のUSB-C差込口とパソコンのUSB差込口に接続してください。



microSDカードで録画画像を読み込む

必ず本体電源をOFFにしてからmicroSDカードを取り出してください。
microSDカードを1度カチッと押し込み、とび出させてからつまみ出してください。



パソコン画面に表示されましたら、任意のフォルダ及びファイルを選んで画像を確認します。

動画データはAVI形式で保存されておりますので、AVI形式の再生に対応したアプリケーションをご利用ください。

下記のアプリケーションで再生可能です。

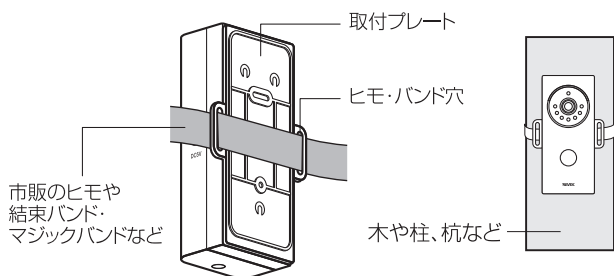
- Windows=映画&テレビ・Windows Media Player
- Mac=Quick Time Player

※ご利用のパソコン環境ごとのご案内は致しかねます。弊社にお問い合わせいただいても、パソコンでの動画や写真をご覧になる案内はしておりません。予めご了承ください。

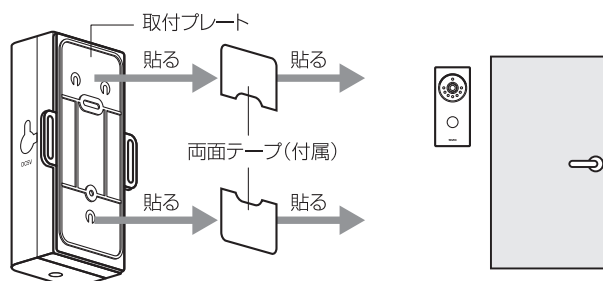
取付方法

〈ご注意〉 屋外で使用する場合、雨が掛かる場所への設置が可能です。完全防水ではありませんので、水のたまる場所に置いて使用しないでください。

ヒモなど(市販)を通して取り付ける



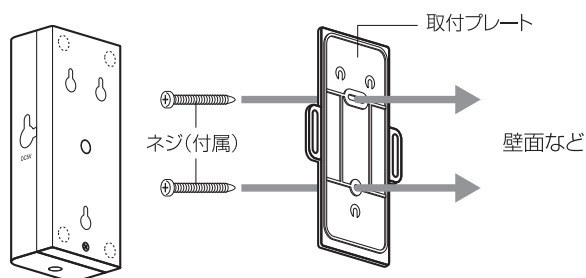
付属の両面テープで取り付ける



〈ご注意〉 両面テープで固定した場合は、取付プレートを取り外せなくなりますのでご注意ください。ご使用により発生した、のり跡、色移り、はがれに関する補償はできかねます。

※設置場所を変える際等、新しい両面テープは取付場所に合った市販品をお求めください。

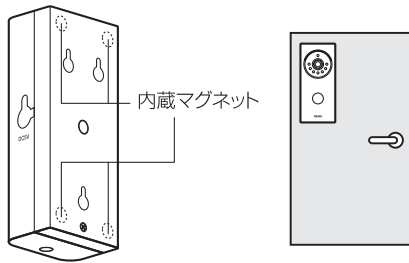
付属のネジで取り付ける



〈ご注意〉 サイディングやコンクリート面に取り付ける場合は、付属のリブをご使用ください。

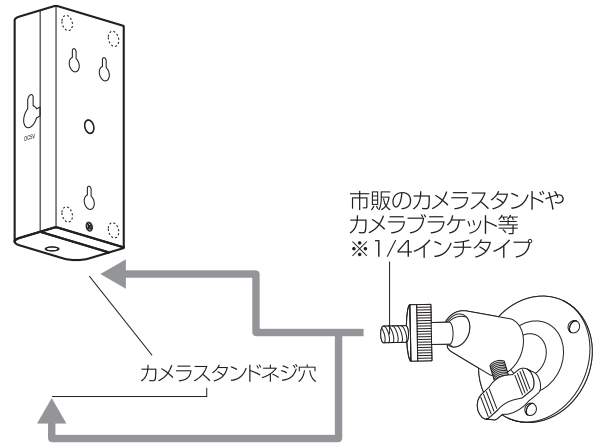
マグネットで取り付ける

鉄製の扉やドア、シャッター、物置等に簡単に取り付けることができます。「取付プレート」を外して取り付けてください。

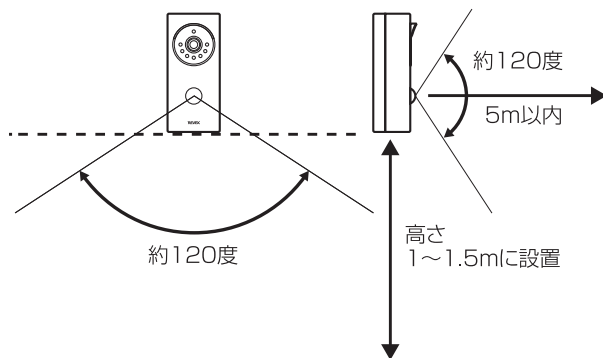


〈ご注意〉 マグネットで取り付ける場合、盗難にお気をつけください。ツルツルした面に付けると本体がずれ落ちることがあります。その際は付属の「滑り止めシート」を背面カバーの四隅に貼ってください。

カメラスタンド(市販)で取り付ける



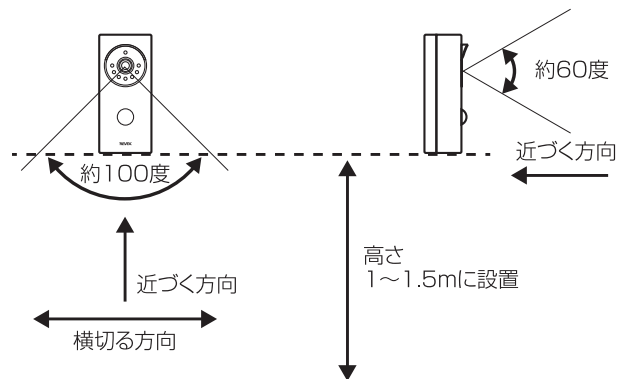
人感センサーの感知範囲



〈ご注意〉

- 人感センサーは外気温の上昇に大きく影響を受けます。特に猛暑日や風が強い日には誤作動や反応しにくい等の症状がでる場合がありますので、取り付け場所を変更する等の対処が必要になる場合があります。
- 人感センサーの感知範囲は通常の見当です。気温や直射日光の影響で大きく変化する場合があります。
- 人感センサーはガラス越しには反応しません。

カメラの撮影可能範囲



〈ご注意〉

- カメラに対して横切る方向に動く対象物は、センサーに反応して撮影がスタートするまでにカメラの前にはいない場合があります。撮影されないことがあります。この場合カメラの取付け位置や向き角度を変えていただくことをおすすめします。
- カメラに近づいてくる場合、感知距離が短くなります。カメラを横切らせる位置に設置場所を変更してください。

電池寿命について

電池でご使用の場合、電池寿命の目安は下記のようにしておりますが、暗いところでの撮影回数などにより電池寿命は短くなっていきます。

- 動画：1日に15秒を10回撮影して約3ヶ月
※動画15秒で撮影した場合、最大900回で電池寿命となります。
※1日に100回撮影した場合、9日前後で電池寿命となります。
※動画15秒で夜間撮影のみの場合、450回前後で電池寿命となります。
- 写真：1日に3枚を10回撮影して約12ヶ月
※写真で夜間撮影のみの場合、最大1,800回で電池寿命となります。
- 動作ランプは赤ランプ、青ランプが交互に点滅して電池切れをお知らせします。新品の単3形アルカリ乾電池3本と交換してください。

〈ご注意〉

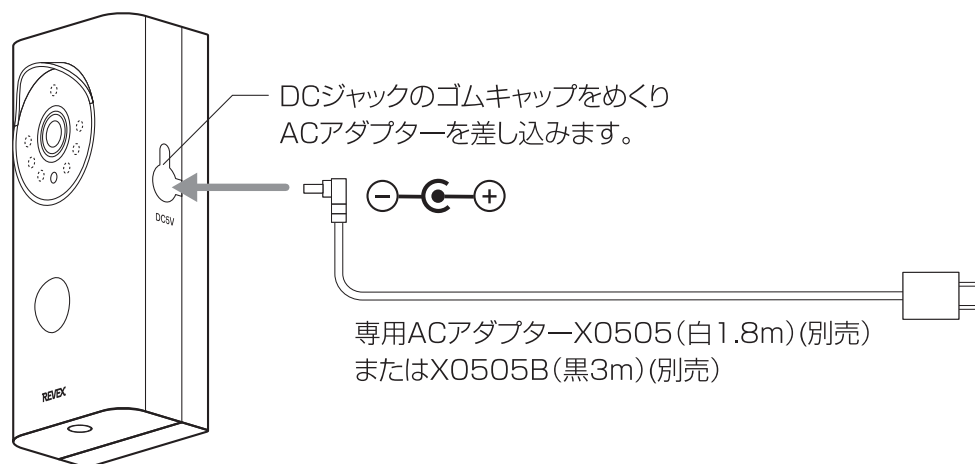
電池切れに近づいてくると、設定した撮影時間や撮影枚数にならないデータや再生できないデータで保存されることがあります。また、夜間撮影時の赤外線撮影ができなくなり、夜間の時間帯のみ撮影データが保存されなくなりましたら、電池を交換してください。

極端に電池寿命が短くなる例

- 人通りや人の出入りが多い場所に取り付けている。
- 人感センサーが誤作動する場所(直射日光/木や葉/風等の影響を受ける場所)に取り付けている。
- 夜間撮影をし続ける場所に取り付けている。

ACアダプター(別売)を使用する場合

- ACアダプターを使用すると電池切れの心配なく使用することができます。
- 連続撮影する場合や夜間撮影が多い場合はACアダプターをご使用ください。



〈ご注意〉

- 電池とACアダプターは絶対に併用しないでください。電池の液漏れや故障の原因となります。
- ACアダプターを使用する場合、雨に濡れる場所では使用できません。
- 専用ACアダプターは屋内用です。屋外では使用できません。
- ACアダプターで使用する場合、ACアダプターを抜き、1時間程度経過すると、現在時刻が初期設定に戻りますので、再度年月日時間を設定してください。

製品仕様

製品仕様 ※製品の仕様は性能改善などの理由により変更される事がありますので、予めご了承ください。

電源	単3形アルカリ乾電池3本(別売)または、専用ACアダプターX0505/X0505B(別売) ※電池とアダプターの併用不可 ※充電電池やマンガン電池はご使用できません。
電源スイッチ	電源OFF - 写真モード - 動画モード切替式※音声は録音されません。
電池寿命	1日に動画15秒を10回撮影して約3ヶ月(最大900回) 1日に写真3枚を10回撮影して約12ヶ月
電池切れ表示	動作ランプ赤青点滅
人感センサー	上下方向120°、左右方向120°/感知距離最大5m程度 ※高さ1.5m設置時
カメラ	CMOS100万画素
レンズ視野角	水平100°/垂直60°(高さ1.5m設置時)
赤外線LED	約5m 0.25W×6灯 明暗センサーにより自動点灯(約5ルクス以下)
録画媒体	128GBまでのmicroSDカード(別売)
動作ランプ表示	ON/OFF
写真撮影サイズ/枚数	VGA相当/3枚
動画撮影サイズ/時間	VGA相当/15秒
フレームレート	写真=3fps/動画=10fps
データ保存形式	写真=jpg/動画=AVI(いずれも上書き方式)
データ表示	年.月.日.時間表示
対応OS	Windows:10/11 macOS:10.6.8~
防水規格	IP55 ※雨のかかる場所でも使用可能(電池使用時のみ) ※ACアダプターを使用する場合、雨に濡れる場所では使用できません。
使用温度範囲	-20度~45度 ※結露しないこと
取付方法	マグネット(内蔵)・両面テープ(付属)・ネジ(付属)・ヒモ、マジックバンド(市販)・カメラスタンド(市販)
本体サイズ	75(W)×124(H)×50(D)mm(取付プレートを含む)
本体重量	約150g(電池を含まない)

※製品の仕様は性能改善などの理由により変更されることがありますので、予めご了承ください。

商品に関するお問い合わせはこちら▶
<https://www.nakabayashi.co.jp/support/>

ナカバヤシ株式会社



TEL:0570-666-365

受付時間：月～金 10～12時/13～16時(土・日・祝日を除く)